

# 新潟県特別支援教育研究会の歩み

年度	主な歩み	会長(敬称略)	事務局
昭和	28 会の設立。 会報1号がガリ版刷りで誕生。	坂口 謙次郎	舟栄中学校
	29 指導者講習会が始まる。		沼垂小学校
	32 「特殊教育の手引き」第1集発行。	池田 恵司 松浦 雅公 木村 武 渡部 忠一 根津 康夫 伏木 弘 竹内 葦 関谷 栄太郎 近藤 健 横見 雅之 遠間 保 原田 熹之作 野俣 正樹 青木 央 大滝 雅浩 松原 誠	舟栄中学校
	34 上・中・下越の3地区による研究大会を定例化。 県育成会の設立。		沼垂小学校
	38 文部省主催「指導者講座」に協力参加。		舟栄中学校
	40 第1回振興大会開催。		万代小学校
	41 規約改正により、特殊教育全般を対象とする。		
	42 「振興大会」から「研究大会」に改称。		
	46 第10回全国大会新潟大会開催。		
	47 創設20周年記念式典開催。		
	50 第4回全国言難教育全国大会新潟大会を開催。		
	51 第10回関プロ新潟大会を開催。		
	53 特殊教育百周年記念大会(西蒲・吉田小)を開催。		
	55 第13回全国情緒障害教育新潟大会開催。		
	57 第1回新潟県就学啓発会議。		
	58 養護学校義務制完全実施。		礎小学校
	61 第20回関プロ新潟大会開催。 第23回関プロ病虚弱教育研究協議会開催。 北陸地区聾教育研究大会開催。		
平成	2 全特連発達障害セミナー新潟大会開催。	横見 雅之	
	3 全特連発達障害セミナー新潟大会開催。 (2年連続)	遠間 保	
	5 「通級による指導」が法制化される。	原田 熹之作	
	9 第30回関プロ新潟大会開催。 全国特殊学級設置学校長会開催。	野俣 正樹	
	10 特殊教育百二十周年記念式典(東京)。	青木 央	
	11 全特連結成50周年記念大会(東京)。	大滝 雅浩	鏡淵小学校
	14 就学基準の弾力化が法的に実施される。	松原 誠	
	17 「新潟県特別支援教育研究会」に改称。		
	18 第45回全国大会新潟大会開催。		

19	特別支援教育が本格実施される。	吉田 俊雄	
21	会報100号記念発行。		
22	鏡淵小学校に会長が移る。		
24	特別支援学校センター的機能調査(貸出可能物品)。	毛利 隆二	
25	特別支援学校センター的機能調査(期待する機能)。		
26	第50回関プロ新潟大会に向けて実行委員会を発足。		
27	関プロ新潟大会拡大実行委員会発足。新潟大会テーマ「一人一人の教育的ニーズに応える特別支援教育の推進」。	渡辺 徹	
28	「障害者差別解消法」の施行。 第50回関プロ新潟大会開催。		
元	本会、視聴覚障害部の新設。 コロナ禍により、理事・評議会の書面開催を実施。 全特連発達障害セミナー新潟大会中止。 その他、研究部研修会、地区大会中止。 会報等を活用し、情報の共有及び研修推進を図る。	鏡淵小学校	
2	会の運営及び各種研修のオンライン化を推進。 ZOOMライセンスの取得及びICT環境の整備を行う。	江口 滋	
3	コロナ禍により、理事・評議員会を紙面決議で行う。 全特連全国大会・関プロ大会を紙面開催で行う。		
4	理事・評議員会をオンラインによる協議・決議を行う。 生徒指導提要の改訂。		
5	理事・評議員会を対面・ハイブリッド形式による協議・決議を行う。 全国大会新潟大会の準備会を設置。		
6	理事・評議員会をオンラインによる協議・決議を行う。		
7	理事・評議員会をオンラインによる協議・決議を行う。 全国大会プレ大会を行う。	後藤 和広	